JGAP団体認証取得に向けた支援

～GAPチームによる連携＆GAP指導力向上～

対象：JAながぬまMOREベジット白菜部会（９農場）・普及センター・JA担当職員

１　活動の背景

R4　白菜の取引先より食品安全意識の向上・GAP認証取得の要望がありGAPの取組開始

R5　白菜部会のモデル２農場のJGAP個別認証取得・部会員のGAP理解促進を目指す

R6　JGAP団体事務局の準備・モデル２農場の維持審査の支援

R7　JGAP団体認証（９農場）取得を目指す！

GAPの取組支援を通じて
普及センター・JA担当職員の
GAP指導力向上を目指す！

２　活動の経過

年度	取組目標	時期	支援内容・認証状況
R４	GAPの理解促進	R５年１月	JA・普及センター打合せ、個別認証と団体認証の違い・GAP指導員資格等について情報提供
		R５年２月	部会員に向けたGAPの基礎・考え方・認証取得に関する研修会の開催
R５	モデル２農場のJGAP認証取得 ・ GAPの理解促進	５月	モデル２農場のJGAP個別認証取得に向けた打合せ、農場巡回による改善点の洗い出し
		６～８月	帳票作成補助、添付資料・掲示物の情報提供
		10～11月	自己点検立会・不適合項目の改善検討・是正確認、本審査立会
		12月	モデル２農場のJGAP個別認証取得
		R６年１～２月	部会員に向けたGAP取組報告、団体認証取得事例紹介、団体認証取得に向けたGAP学習会開催
R６	モデル２農場のJGAP認証継続 ・ JGAP団体認証取得に向けた組織体制と帳票の整備 ・ GAPの知識習得・実践経験の蓄積	５、６月	JA・普及センターによるJGAP団体認証取得・JGAP個別認証維持審査に向けた打合せ、GAPの最新情報、帳票サンプル等の提供
		５、６、８、11月、R７年２月	GAPアドバイザーによる団体認証取得に向けた指導立会、団体・農場マニュアル作成補助、JA・普及センター打合せ
		７、11月	自己点検実施
		９、11月	維持審査立会
		R７年３月	JGAP団体認証取得に向けた部会員向け説明会における説明補助、JA・普及センター打合せ
R７	団体事務局の運営支援と構成農場のGAP取組支援 ・ JGAP団体認証取得 ・ GAPの指導力向上	５、６月	JA・普及センターによるJGAP団体認証取得に向けた打合せ
		４、７、８、９月	GAPアドバイザーによる団体認証取得に向けた指導立会
		４～10月	団体事務局・農場マニュアル、帳票の作成補助、内部監査に向けた準備
		８月	構成農場への帳票記入説明会における説明補助、JA・普及センター打合せ
		９～10月	内部監査目合わせ・内部監査実施、不適合項目の改善検討、JA・普及センター打合せ
		11月	本審査立会、不適合項目の改善検討・是正確認
		12月	JGAP団体認証取得（9戸）

３　成果の具体的内容

農業者
- 帳票作成･修正
- 自己点検･農場改善
- 不適合箇所の是正

JA
- 町内GAP認証農場の情報収集と提供
- 帳票作成補助
- 自己点検･是正確認

普及センター空知南西部支所
- 連絡調整･相談対応
- サンプル帳票の提供
- 帳票作成補助
- 自己点検･改善提案･是正確認

普及センター広域主査
- 添付資料の提供
- 自己点検･改善提案
- 自己点検結果のとりまとめ

R5 GAPチーム結成
GAPチームで明確な役割分担を行い支援開始

農業者・JA・普及センターで自己点検

普段気付かない農場の問題やリスクについて考えることができた！

GAPを通して農薬の保管管理や農作物の取扱いの意識が変わった！

R5~7 モデル2農場
GAPのリーダー的存在になり他部会員の相談対応も

R5~6 自己点検･農場改善支援
GAPチームで自己点検是正は農業者が中心となり実施

GAPアドバイザーによる指導

R6~7 団体事務局の準備
GAPの知識習･実践経験からR7~地域係が中心となり帳票･マニュアルの作成・現場改善を進めた

R7 農業者への説明
農場マニュアル･帳票の記入方法を解説

農場マニュアル･帳票記説明会

R7 内部監査･是正確認
JA･普及センターでチームを組み内部監査員を務めた

内部監査･是正確認の実施

R4~7 審査手法･改善事例の習得
延べ19名の普及センター職員が研修会･審査に立会

審査への立会

R7.12月 JGAP団体認証取得（９農場）

・最初は難しいと思ったけれど、マニュアルを読み込んでいくと当たり前にやるべきことだと感じた。
・GAPに取り組んだことで整理整頓が進み、普段気付かなかった農作業のリスクに気付けた。

・審査への立会から、質問方法や帳票･現地の確認ポイントを学ぶことができた。
・GAPが目的ではなく、食品事故や農作業事故をゼロに近づけることが目的だと改めて認識することができた。

農業者の知識習得・意識向上
- 管理点と適合基準の理解
- 自己点検や是正の実施
- 農場に合った現場改善

関係者全員の食品安全･労働安全の意識醸成・改善ができた！

普及ｾﾝﾀｰ･JA担当職員のGAP指導力UP
- 管理点と適合基準の理解
- 団体認証に関する知識習得
- 事務局準備や農場改善の実践経験

４　今後の課題と対応

普及センター地域係を中心に関係機関と連携しながら、継続してGAPの取組を支援する。また、GAP取組支援のための人材育成を進める。